



「少しでもセキュラのことを知りたい」「マイロックの良さをお伝えしたい」、そんな思いから毎月発行しております『セキュラかわら版』ですが、今月号で200号を迎えることとなりました。

時には数度の休載を挟みながらも十数年に渡りかわら版をお届けできたことは、ひとえに多くの取引業者様、関係者様のお陰でございます。

最近では、「いつもかわら版を見ているよ!」「かわら版を見たけれど、掲載されていた設置事例はウチでも設置できるの?」と言った嬉しいお言葉やお問合せをいただくことも増えています。

原稿用紙2枚で伝えられることはほんの僅かかもしれませんが、コツコツと積み重ねることによって伝わる想いもあると信じて、これからもお届けしてまいります。

## マイロック設置事例① ~賃貸マンション (福岡市中央区)



マイロックを設置した「GH舞鶴」。  
九州最大の繁華街である天神や大濠公園にも歩いて行くこともでき、非常に便利な場所にあります。

福岡市の中心部にあるマンションにマイロックを設置しました。当物件は、地下鉄「赤坂」駅より徒歩5分の場所で交通アクセスに優れ、グルメやショッピングはもちろん生活するのに最適のエリアに位置しています。

今回、外壁修繕など大規模改修工事に合わせて、エントランスにVリーダー・全戸37室にマイロックVFを設置、そしてインターホン交換工事をおこないました。

こちらのオーナー様は数年前もマイロック導入をご検討されたことがございました。その時は導入に至りませんでした。数年経った今、再度お声を掛けていただいたことは非常に嬉しく、また感謝の気持ちでいっぱいです。

今回の工事は工期が短く、またインターホンの取替工事もあったため、セキュラ本社のスタッフだけでなく、宮崎の第二営業部も応援に加わりました。第二営業部は遠方ということもあり、普段はなかなか顔を合わすことはありませんが同じ目的のもとに集えば協力し合える大切な仲間です。

また、インターホンの交換については正確な配線系統を把握するためにアイホンさんにご協力いただきました。そして大規模改修ながら短い工期ということで建設会社様との打合せ、あるいは新たに電子錠を導入ということで管理会社様との連携なども大切にしながら工事を進め、無事完了しました。

社内だけでなく、こうした他社さんとのつながりも大事にし、一同が協力することでスムーズかつ正確に仕事を進めることができると思います。そしてそれがオーナー様の利益やユーザー様の利便につながると考えますので、そうした関係を大切にしながら日々の業務に取り組んでいきます。



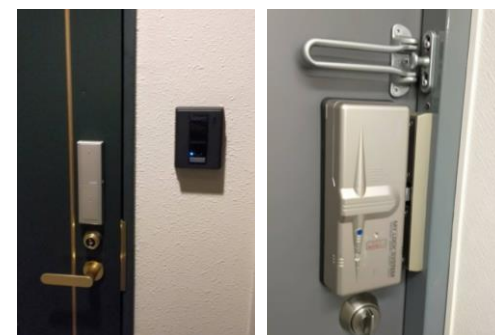
エントランス集合玄関機のリニューアルと「Vリーダー」の設置。



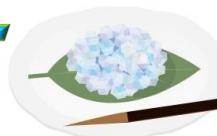
マイロック設置とインターホン交換の様子

- ・マイロックによる各戸オートロック化
- ・インターホンはモニター付き

にグレードアップ。  
セキュリティが格段に高まりました。



宮崎営業所のスタッフも出動し一致団結して対応しました。またインターホン工事はアイホンさんにもご協力いただきました。



## マイロック設置事例②～宿泊施設（山口県下関市）

私どもが日頃よりお世話になっている、下関市内のホテルの従業員通用口にマイロックを設置いたしました。従業員通用口は頻りに従業員の方々が出入りする一方で、防犯上の観点からも大切な場所です。

不審者や部外者の侵入を防ぐためにマイロック設置のお問合せをいただきましたが、同時に業務が忙しくなる6時～21時の間はマイロックをフリーの状態（連続解錠の状態）にし、21時～6時までの間はしっかりと施錠するためオートロックを使いたい、とのご要望をいただきました。

マイロックには連続開錠のタイマー機能が装備されているものの、タイマーの有効時間は12時間が上限となっており、今回指定された時間内の連続解錠には対応できません。

もはやセキュラでは当たり前となった「できない理由を考えるのではなく、どうすれば出来るかを考える」をモットーに、製造部が部品の調達・制御装置の製造を迅速に行い、お客様の要望に応えるシステムを構築しました。



従業員専用通用口にマイロックを設置

マイロックを取り付けた扉付近に設置した制御装置。タイマーによる制御で、時間ももちろん、曜日ごとによる設定も可能です。

上の写真が通用口に設置されたマイロックです。マイロックを設置した扉付近にオーダーメイド製作したタイマー制御装置も設置。これをマイロックに繋げることで6時に連続開錠状態に、21時に連続解錠をオフにしオートロック機能が復旧するシステムが出来上がりました。

今回の案件に限らず、お客様の要望は多岐にわたります。そうした様々な希望や問題を解決するためセキュラは尽力するのです。マイロックを通じて、どうすればお客様のお役に立てるかを常に考え行動することが我々の役割です。

## コロナウイルス対策のお知らせと、かわら版5月号(先月号)休載のお詫び

新型コロナウイルス感染症の影響は、緊急事態宣言が解除された現在でも油断のできない状況が続いています。弊社スタッフならびにお客様へのコロナウイルス感染防止策として、全事業所・全従業員に以下の取り組みをこれからも引き続き徹底いたします。

- 消毒液による手洗い、うがい
- 社員へのマスク配布、勤務時間中の着用
- 定期的な換気
- 検温（出社時）
- 時差出勤の実施
- 不要不急の外出の自粛
- 各営業所間のテレビ会議 など

また、このような状況の中、社内業務の関係上、先月のかかわら版5月号につきましては休載とさせていただきます。事後の報告となり申し訳ございませんが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

今後も苦しい状況が続くことが予想されますが、忍耐強く、そして皆様と協力してこの困難に立ち向かっていきたいと思っております。



## 今月の言葉 「和菓子の日」

6月16日は「和菓子の日」です。嘉祥元年（848年）6月16日、仁明天皇が16個のお菓子などをお供えて、病気がなくなり健康で幸せに暮らせるように祈ったという由来があり、この日に和菓子を食べるという習慣が江戸時代まで続いていたそうです。この習慣の復活を願って、また美しい日本の四季と歴史の中で育まれてきた和菓子の素晴らしさを楽しみ、後世に伝え残していこうという趣旨で、昭和54年（1979年）に定められました。

和菓子は多様な素材・製法をもとに実に多くの種類のもが存在します。また、四季との関わりが深いことは和菓子の特徴の一つでもあります。中には特定の季節に限定して売り出されるものや、菓子自体によって季節の風物が表現され、また雛菓子・盆菓子など特定の年中行事で供え物にするものもあるなど、これらの和菓子のいくつかは季語としても扱われます。

現在では、専門店をはじめ、スーパーやコンビニでも容易に手に入る和菓子ですが、それぞれに伝統があります。食を通じて伝統を学ぶことで新たな発見や気付きがあるかもしれません。昔から伝わるものを大事にしながら、それを昇華させ新しいものへと発展させることは、食の世界も仕事の世界も同じ事と思っております。